

コンピュータ演習 第8回配布資料

今回のテーマは、「**文書作成**」です。コンピュータを使った文書作成として、ワープロソフトの機能を利用方法の実習をします。

- ワープロソフトの基本的な編集機能を学習しましょう。
- ワープロソフトを使って、レポート形式の文書を作成しましょう

連絡事項

この授業では、学習支援システムの「Moodle」で授業を進めていきます。出席の確認や、課題の提出などに利用します。学内からだけでなく、自宅や外出先からでもアクセスできます。

- アドレス: <https://elearn.humans.hyogo-dai.ac.jp/>
- スマートフォンやタブレット端末でも利用できます。



今回の内容

1. 文書作成

- ワープロソフトについて
- Microsoft Word 2016 の利用

2. 文書作成のポイント

- ワープロによる文書作成のながれ
- 読みやすいレイアウトにする
- レポートとしての体裁を整える
- 文書としての体裁を整える

今回の課題

- 課題: 情報倫理デジタルビデオの感想レポートの作成
 - 提出期限: 次回の授業開始まで

文書作成

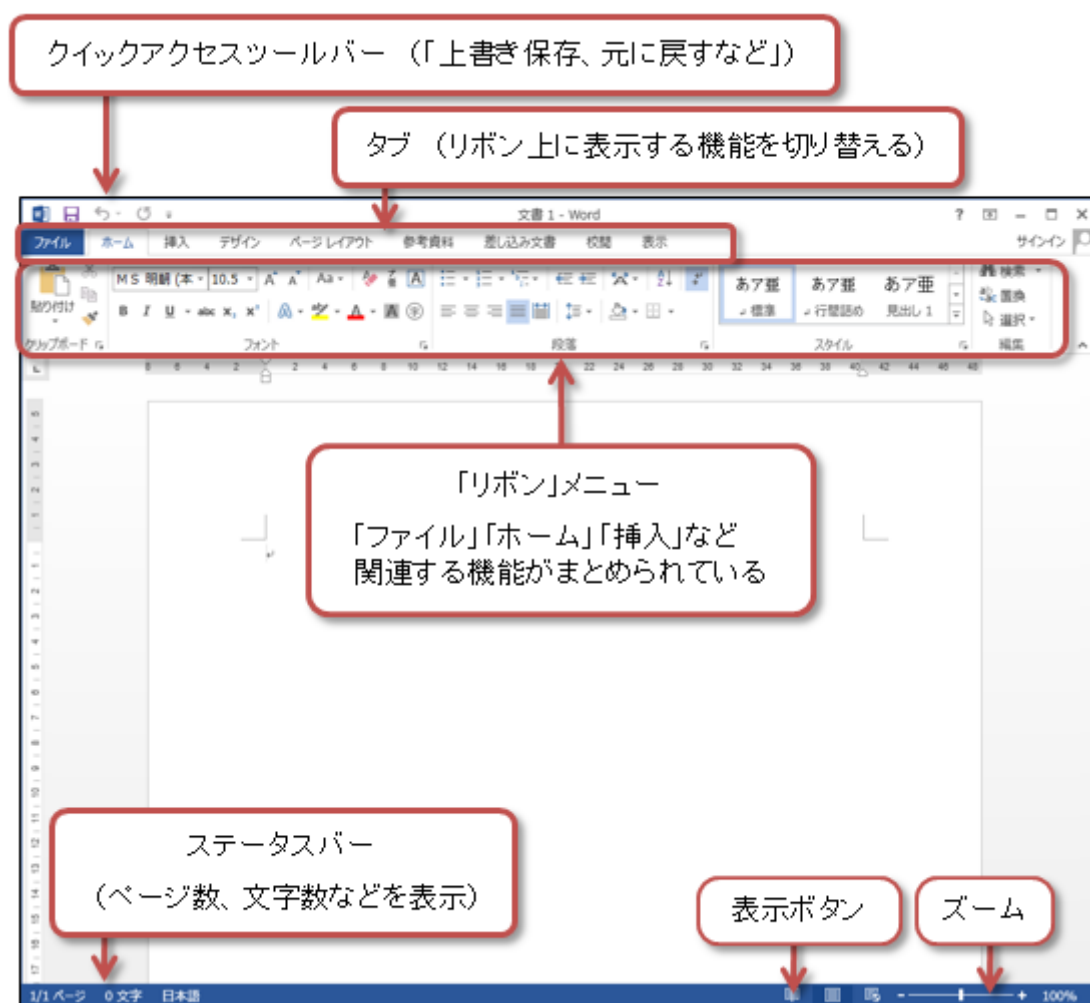
ワープロソフトとは

ワープロソフトとは、印刷を目的とした文章を作成するためのソフトです。次のような機能を持っています。

入力・編集機能	検索・置換、校正、スペルチェック
レイアウト機能	文字のフォントやサイズの設定、箇条書きと段落番号、文字送り・行間の調整
作表・作図機能	罫線の作成、図形の作成、図の挿入
印刷機能	用紙・余白の設定、印刷のプレビュー、WYSIWYG（見たままを印刷）

Wordの操作

代表的なワープロソフト、「Word 2016」（マイクロソフト社）を使って、文書作成を実習します。



文書作成のポイント

ワープロでの文書作成のながれ

1. 文字を入力・編集しておく
2. 文書全体のレイアウトを設定する
3. 装飾（フォントの種類、文字サイズなど）を設定する
4. 表や図を挿入する
5. 文書全体を確認して、印刷する

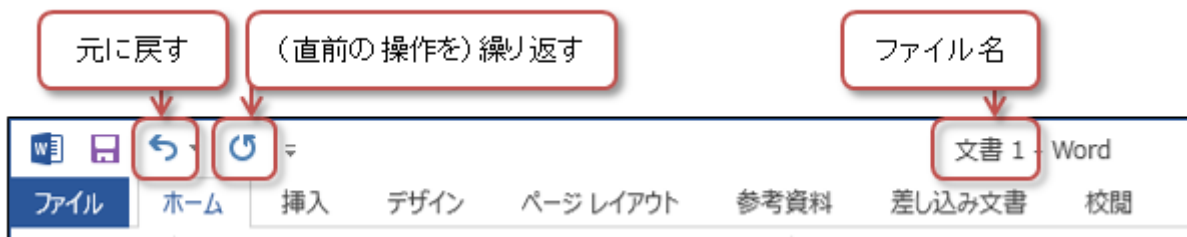
文書のはじめから順に書く必要はありません。できそうな部分から書いて、コピー・貼り付けを使って文章を並び替えます。また、ある程度文章ができてから、文字の装飾やレイアウトをするほうが、効率よく進められます。

演習のはじめに（使用するファイルのダウンロード）

演習で使用するファイルを、次の手順でパソコンにダウンロードしてください。

1. Moodleの授業のコースにアクセスして、「第8回」にある「演習と課題のひな形のファイル」をクリック
2. 保存先を選んだあと「保存」ボタンをクリックして保存し、「ファイルを開く」をクリック

操作に失敗したら？



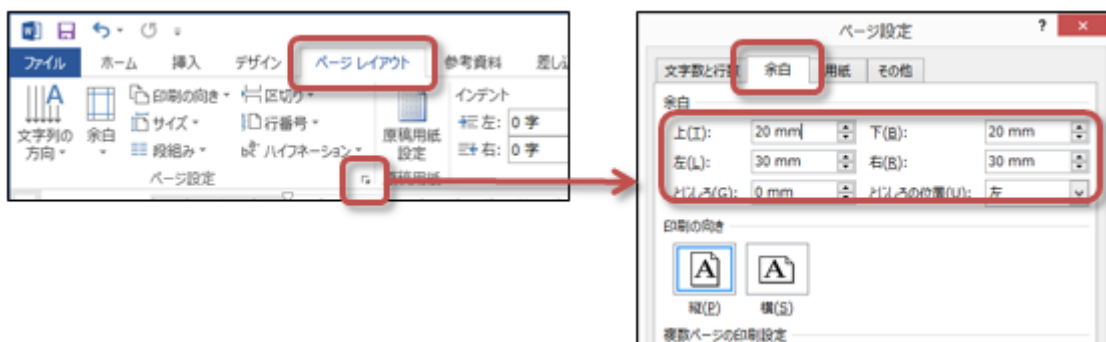
1. メニューバーから「編集」→「元に戻す」をクリック（または「Ctrl」+「Z」キーを押す）
2. ひとつ前の操作の状態に戻る

読みやすくするために全体のレイアウトに設定する

文書全体での余白を設定する

ページ上の文字が表示されるスペースを設定します。

1. 「レイアウト」（または「ページレイアウト」）タブ→「ページ設定」の右下のボタンをクリック
2. 「余白」タブを選択して、上・下・左・右の余白の大きさ（mm単位）を設定
3. 必要なら、「その他」タブをクリックして、ヘッダーやフッターの大きさも設定



文書全体での文字サイズを設定する

文書全体の文字サイズの「基準」を設定します。通常は、10～12（ポイント）程度にします。

1. 「文字数と行数」タブを選択
2. ウィンドウ下側の「フォントの設定」をクリック
3. 「フォント」のウィンドウが開くので、左上の「サイズ」から、適当な文字サイズを設定する
4. 「OK」ボタンをクリックして、「ページ設定」のウィンドウに戻る



1ページの行数と文字数を設定する

文字サイズに合わせて、1ページの行数と1行の文字数を設定して、ページ全体の読みやすさを調整します。

1. 「ページ設定」のウィンドウを表示する
2. 「文字数と行数」タブを選択
3. 行数と文字数を設定する
 - **1ページの行数**: 「行送り」が、文字サイズの1.5～2倍程度
 - **1行の文字数**: 多くても40文字程度（「字送り」が、文字サイズと同じくらい）



レポート形式に体裁を整える

文書の先頭を整える

まず、文書のタイトルの体裁を整えます。



1. 2行目の「情報倫理デジタルビデオを視聴して」の部分を、マウスでドラッグして、範囲指定する
2. 「ホーム」タブの「段落」メニューで、「中央揃え」ボタンをクリックして、ページ中央に揃える
3. 「ホーム」タブの「フォント」メニューで、フォントを「MSゴシック」に設定し、文字サイズを「18」に設定

つぎに、日付や氏名などを整えます。

1. 3行目に、**今日の日付**を入力
2. 4行目に、**自分の学科、学籍番号、氏名**を入力
3. 3～4行目全体を、マウスでドラッグして、範囲指定する
4. 「ホーム」タブの「段落」メニューで、「右揃え」ボタンをクリックして、ページ右端に揃える

見出しをつくる

「見出し」をつくることで、意味のあるブロックごとに文書を分割し、レイアウト的にも読みやすくなります。

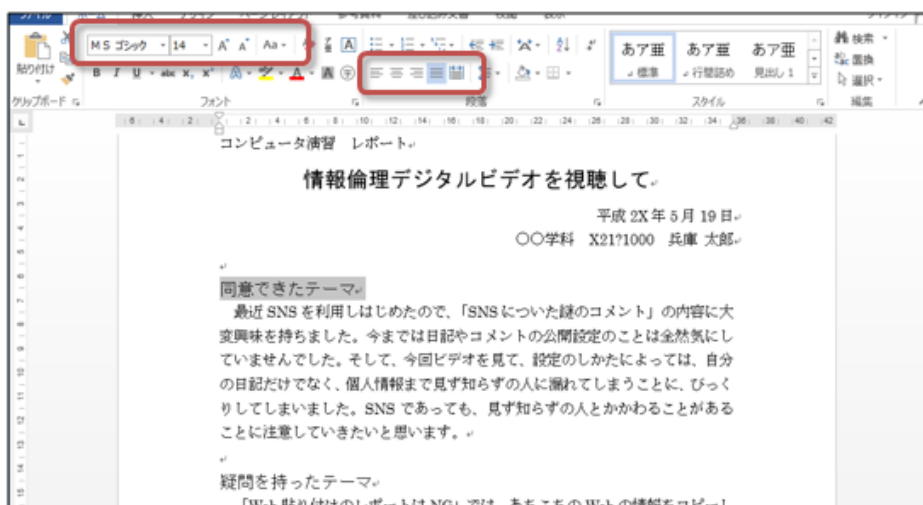
感想文の適当なところに、次のような見出しの文字を入力してください。

- 「勝手に撮って、勝手にアップ？」の感想と意見
- 「スマホ、…ながらでもいい？」の感想と意見
- ビデオを視聴して感じた疑問
- ビデオ全体への感想

見出しを整える

フォントや文字のサイズを変更することで、デザイン的に読みやすくなります。

1. 見出し部分を、マウスでドラッグして、範囲指定する
2. フォントを「MSゴシック」に設定し、文字サイズを「14」に設定



注意：フォントの使い分け

フォントは、その特徴から、「明朝系」と「ゴシック系」の2種類にわけることができます。

- **明朝系**: 太さが均一でなく筆やペンで書いたようなデザイン (本文でよく使用される)
 - 日本語フォント: MS明朝 (MSP明朝)、游明朝、HG教科書体など
 - 欧文フォント: Century、Times Newなど
- **ゴシック系**: 太さがほぼ均一で角ばったデザイン (見出しでよく使用される)
 - 日本語フォント: MSゴシック (MSPゴシック)、游ゴシック、メイリオ、HG創英角ゴシックUBなど
 - 欧文フォント: Arial、Verdanaなど

MS 明朝、HG 教科書体、Century、Times New

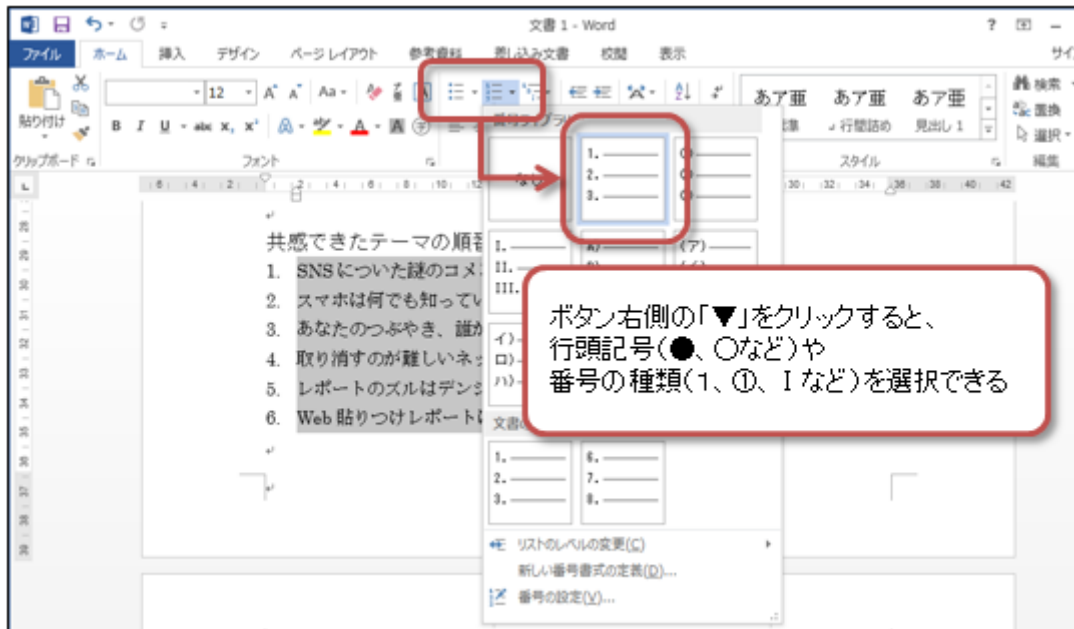
MS ゴシック、HG 創英角ゴシック UB、Arial、Verdana

箇条書きをつくる

「**気になったテーマの順位**」という見出しを追加したあと、自分が気になった順で、6つのテーマを箇条書きにしましょう。

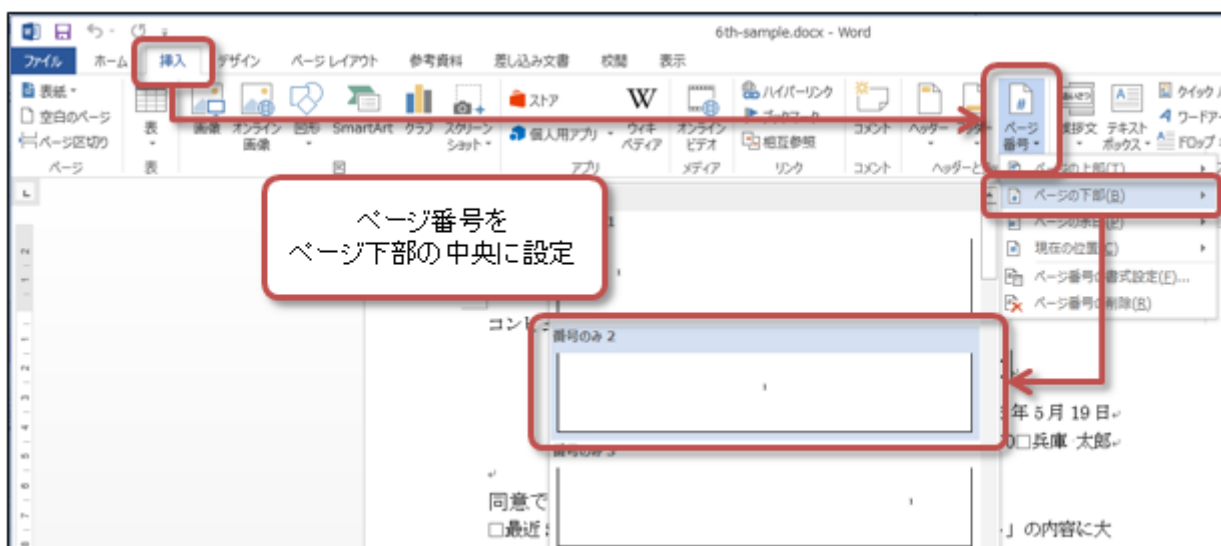
(例) 気になったテーマの順位 ←見出し
勝手に撮って、勝手にアップ? ←内容が気になった順にテーマ名を挙げる
フェイクニュースで大失敗
スマホ、…ながらでいい?
ポイントを貯めると個人情報が流出?
それはあなたのレポートですか?
勝手にアップ、みんなはブンブン

1. 見出し部分を範囲指定し、フォントを「MSゴシック」に、文字サイズを「14」に設定
2. テーマの名前を書いた6行分をマウスでドラッグする
3. 「ホーム」タブの「段落」メニューで、「**箇条書き**」か「**段落番号**」をクリック (右側の「▽」をクリックすると種類を選択できる)
 - 箇条書き: 番号が付かない箇条書きになる
 - 段落番号: 番号が付く箇条書きになる



ページ番号をつける

文書としての体裁を整えるために、文書には**ページ番号**をつけましょう。



1. 「挿入」タブの「ヘッダーとフッター」メニューで「ページ番号」をクリック
2. メニューで、「ページの下部」→「番号のみ2」を選択
 - メニューで「ページ番号の書式設定」をクリックすると、番号に使う文字や開始番号などが設定できる
3. 「デザイン」タブの「ヘッダーとフッターを閉じる」をクリック

第8回の課題：レポート形式の文書の作成

レポート形式の文書の作成

第5回の授業で視聴したビデオ教材（「情報倫理デジタルビデオ小品集7」）への感想をもとに、ワープロソフトを使って、レポート形式の文書をまとめます。

次のポイントを守って、作成してください。

1. 「[文書作成のポイント](#)」で説明した手順で作成すること
2. 文書の最後に「参考資料」として、次の文章を追加する

参考資料

布施泉ほか 2018 『情報倫理デジタルビデオ小品集7』 大学ICT推進協議会。

3. 「ビデオ全体への感想」に、自分自身の感想を2～3行ほど追加すること。
4. 「ビデオ全体への感想」に、自分自身の感想の部分の文字色を赤に設定すること。
5. 「『勝手に撮って、勝手にアップ?』の感想と意見」と「『スマホ、…ながらでいい?』の感想と意見」の文章で、重要なことが書いてあると思う部分に下線(二重線)を設定すること

課題の提出方法

ファイルの保存

- ファイル名: 「0606」+「学籍番号」+「.docx」を設定(半角文字で)
 - 例: 学籍番号がK2221000の場合、ファイル名は「0606k2221000.docx」

課題をファイルに保存するときには、次のように操作してください。

1. 「ファイル」タブをクリックして、「名前を付けて保存」を選択
2. 保存する場所に「このPC」を選択した後、「参照」をクリック
3. ウィンドウが開いたら、保存する場所（「デスクトップ」や「ドキュメント」などのフォルダ）を選択して、指定されたファイル名を入力する
4. 「保存」ボタンをクリックすると、ファイルに保存される

課題の提出

保存できたら、Moodleの授業のコースにある提出先へアップロードして、課題を提出します。

1. 「第8回の課題」をクリック
2. 「提出物をアップロード・入力する」ボタンをクリック
3. 「ファイル提出」の中にある「ここにドラッグ&ドロップして…(省略)」という場所に、ファイルをドラッグ&ドロップ
4. ファイルが登録されたら、「この状態で提出する」ボタンをクリックすれば、提出完了！
(それ以降は修正できなくなるので注意すること)

課題の期限

- 次回の授業開始時間までとします。
- 提出期限を過ぎても、必ず提出すること(あまり遅すぎると成績に影響する場合があります)。